

からだには1本の管がある！

からだの仕組みと組合員健診の大切さ 連載その1

臨床検査技師 甲斐 美矢子

「健診、健診っていうけど、そんなに健診って必要なの？」と思つていませんか。

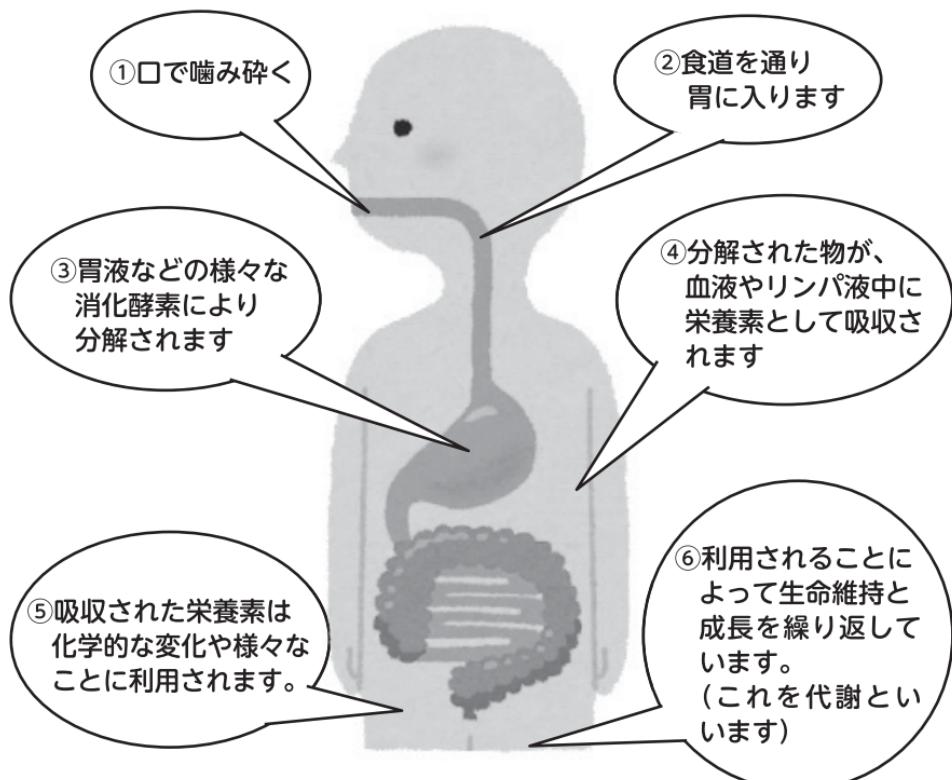
なぜ健康診断（組合員健診）が大切なのか？それを考えるために、からだのしくみを覗いてみましょう。

まずは、生きていくために必要な食べ物が、どのように流れいくか・・・みてみましょう。

からだには、消化管という1本の管があります。

この消化管は、大きく分けると、口、食道、胃、小腸、大腸、肛門で構成されています。

食べ物の大まかな流れは、下の図のとおりです。



食べ物自体が利用されるのではなく、食べ物が分解されさまざまな化学変化をおこし、からだの組織を作ったりしてゐるんですね。